

受付番号

香川県教育委員会教育長 殿

令和7年度 教育実践優秀表彰実践レポートを下記のとおり提出します。

令和 年 月 日

(学校名)

(職名)

ふりがな (氏名)

10行分を使用

1 実践のテーマ

〇〇・・・〇〇について ( 〇号 )  
実践の要点 (中心点) をサブテーマで示す。

<実施要綱第4条に該当する号の番号を記入する。>  
1号 学習指導や生徒指導 進路指導で成果  
2号 校務分掌 模範となる職務 特色ある企画・運営  
3号 学校体育 学校保健 学校給食 心身の健康の保持増進  
4号 部活動 模範となる指導 優れた成績  
5号 特別支援教育 児童生徒の学習効果の向上を図る  
6号 その他 模範となる指導で顕著な成果を上げた

2 実践の内容・方法

(1) 課題設定の理由

〇〇・・・〇〇〇〇  
課題設定の理由を明確に記述する。  
・なぜ、この課題を取り上げたのか。  
・どのような現状から課題と感じたのか。  
・どのような児童生徒に育ててほしいのか。等

(2) ■■■■■■■■■■

〇〇・・・〇〇〇〇  
〇〇・・・〇〇〇〇  
課題に対応した実践の過程がわかるように記述する。

【作成上の留意点】  
① A4判・縦長・横書き・片面、3枚以内とする。  
(3枚以内で完結し、「別紙資料参照」などと記載しないこと)  
② 上下左右の余白は25mm、文字のポイントは11ポイントとし、1行の文字数40文字、1ページの行数は42行を厳守すること。写真や図、表を文中に掲載することも可能だが、文字等が小さくて見にくいものは避けること。  
③ 構成は、例示する5つの項目立てによりまとめること。  
④ 表彰されると、レポートがそのまま公表されるので、その内容・表現については児童生徒や保護者等のプライバシー等に十分配慮すること。  
⑤ 資料等は添付しない。

3 実践の成果

・実践を通して、どのように児童生徒が変容したか(しつがあるか)を、課題設定の理由と結びつけながら、詳しく記述する。

4 普及させたい取組と期待される効果

・実践のうち、特に他の教員や他校の参考になると思われる取組をとり上げ、その普及により、どのような効果が期待できるかについて、簡潔に記述する。

5 課題及び今後の取組の方向

・残された課題を明確にするとともに、今後の取組の方向性がわかるように記述する。

【参考：評価の観点】  
① 取組 … 実態把握から課題を適切に設定しており、その解決のために、独創性や企画力を発揮した新しい取組や地道な努力の跡が見られる積極的な取組が行われているか。  
② 成果 … 教員の働きかけによって、児童生徒一人一人に成長が認められるか。  
③ 普及 … 他の教員の取組の参考となったり、他校へ広がったり、本県の教育において普及が期待できるか。